

令和7年度放課後等ディサービス自己評価表（公表）

公表：令和8年2月11日

事業所名：放課後等ディサービスどんぐりん

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			各お部屋のスペースを確保できています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			利用者の人数に対して基準人員以上の配置をしています。児童指導員を含め子どもに携わる仕事の経験者が多いです。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			2階までの階段には、手すりがついています。重身の児童がいないため問題なく使用できています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されているか	○			日々の業務等、職員全員で情報共有し、PDCAサイクルを行います。職員用研修動画を導入し、職員全員の支援育成に役立てています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			毎週ごとにプログラムを実施しています。季節ごとにイベントを行い楽しく活動できるよう工夫しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	機会がなく未実施です。必要性がないとの意見もありました。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			契約時以外でも、ご不明点は、いつでも連絡を取り合い安心していただけるよう心掛けています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			連絡帳、送迎時にお話ししています。又心配事がある場合は、電話等の面談を行っています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			電話又は面談を行っています。保護者 Line を活用し相談支援に役立てています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			○	放デイに保護者会は求めませんとの意見がありました。ほぼ、全員いいえに○がしてありました。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情はゼロでした。職員全員が常に情報共有できるように連携しています。
	⑫	子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			利用者一人一人の発達段階に合わせて、職員全員で配慮しています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して	○			毎月発行している、どんぐりん通信で次の月の予定や保護者への周知、内容、活動がわかるようにしています。保護者Lineでの情報共有をし

	発信しているか				ています。
非常時等の対応	⑭ 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報につきましては、鍵付きキャビネットにて保管しています。今後も個人情報の取り扱いには十分留意していきます。
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	○			緊急時、防災、感染症対応マニュアルを部門別に配布し周知しています。又保護者用Lineツールで一斉に連絡ができるようにしています。
満足度	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			年2回避難訓練を実施しています。 又防災センターを活動に盛り込み意識を高めています。
	⑰ 子供たちは通所を楽しみにしているか	○			ほっとできる、楽しみにしている。長期休みの外出活動を楽しみにしています。などありがたい記載を多くいただきました。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	○			職員みんなで小さなことでもほめることを大切に子供たちと向き合っています。今後もより良い支援を提供してまいります。